

令和8年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築く。児童の学校生活への適応を図る。					一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。					一年間を振り返り、自己の成長を確認する。	
	児童の人間関係を把握する。		言語環境を整え、教育環境の整備を図る。			児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。							
各教科・読書科	家庭科 気持ちつながる家族の時間 家族の一員として、自分にできる仕事を増やそうと態度を育てる。		国語：「敬語」 相手に敬意を払う表現を知るとともに実践的な態度を養う。				国語「よりよい学校生活のために」： 意見が対立するような時こそ相手の立場を理解しながら解決策を考え、実践しようとする態度を養う。			体育「ボール運動」： 友達と協力してゲームをする態度を身に付ける。			国語「大進じいさんとガン」： 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。
特別の教科 道徳	個性伸長：自分の個性や長所を知り、積極的に伸ばして将来に生かそうとする。	公正・公平：だれに対しても差別をしたり偏見をもたず、公正・公平に接しようとする。	国際理解、国際親善： 外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。			生命の尊重：生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。	家族愛：家族の幸せを求めて進んで役立とうとする。	生命の尊重：生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。			国際理解、国際親善： 外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。「外国人」		
総合的な学習の時間								守る命、広める防災：西葛西のまちの防災に対する取り組みについて考える。		伝統を引き継ごう：6年生から、西葛西小学校に伝わる伝統を引き継ぐ。			
特別活動	学級活動「SNSの使い方を考えよう」：インターネット上の人権侵害の状況を理解し、SNSを利用したコミュニケーションに関する問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。 「インターネットによる人権侵害」					運動会： 協力し合って演技をする。		展覧会： 友達の良さを認め合う。		児童会活動： ユニセフの活動に参加することを通して、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身に付けさせる。			
				たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。									
その他	保護者会等： 家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。		あいさつ運動： あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。									あいさつ運動： あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。	
			ふれあい（いじめ防止強化）月間									ふれあい（いじめ防止強化）月間	

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。